

## 教員プロフィール

氏名：荻山 泰地 おぎやま たいち

職位：准教授

学位：修士（作業療法学）首都大学東京

資格：作業療法士

専門分野：地域作業療法学  
生活環境学

研究テーマ：AI と 3D プリンタを用いて作成した補装具・自助具に関する研究  
他職種間連携教育の効果について  
音楽運動療法の身体・心理的効果についての研究

業績：Taichi Ogiyama, Takashi Kinose : The effectiveness of occupation and life satisfaction for sever physical disabilities by using Robotic arm.16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, 2014.

荻山泰地, 作業療法学ゴールドマスターテキスト 日常生活活動 (ADL) (共著), 12-53, メジカルビュー社, 2016.

荻山泰地: ロボットアームの導入が及ぼす作業の変化と生活満足感についての検証, 厚生労働科学研究費補助金 (障害者対策総合研究事業) 分担研究報告書, 195-200, 2013.

荻山泰地, 山田 孝: 脳卒中回復期の対象者に人間作業モデルを用いた実験群の作業療法効果～準ランダム化比較試験～. 作業行動研究, 20(1), 23-31, 2016.

荻山泰地, 丸達也, 嘉成望, 大矢哲也, 安達明完, 吉澤歩: 視線入力装置の操作性と満足感についての検証. 日本医療科学大学研究紀要, 10, 113-121, 2018.

荻山泰地, 丸達也, 嘉成望, 大矢哲也: 視線入力装置の入力方式による効率性・試用感についての使用評価, 第 5 回保健医療科学研究発表会, 2016.

荻山泰地: デイサービスでの作業療法士の介入により卓球活動を再開できた事例. 第 52 回日本作業療法学会, 2018.

在学生にひとこと：作業療法の世界では、対象者の方との「協働」が何より大切です。そのためには、確かな医学的知識はもちろん、適切な関わり方や向き合う態度を身につけていく必要があります。私自身もまだ道の途中です。皆さんと共に学び、成長していけることを楽しみにしています。